

大雪予想時は

大規模な車両滞留を 発生させないために

- 大規模な車両滞留は人命に関わるおそれがあります。
- 冬用タイヤへの早めの交換、タイヤチェーンの携行・早めの装着をお願いします。
- 大雪時には、高速道路や国道が通行止めになる可能性があります。出発前に、ラジオ・テレビ・インターネットなどで道路情報を確認しましょう。

やむを得ず車で外出するときは

- 気象情報や道路状況を確認し、無理のない運転を心掛けましょう。
- 万が一に備えて、「アクシデントに対応できる用具」を用意しておきましょう。
 - ☐ タイヤチェーン ☐ ジャッキ
 - ☐ けん引用ロープ ☐ スコップ など
- 運転をしていて危険を感じたら無理をせずに駐車できるところで、天気の回復を待ちましょう。

吹雪などで車が 動けなくなったときは

- 大雪や吹きだまりなどで車が立ち往生し、避難できる場所や救助を求められる人家がない場合は、警察（110番）や消防（119番）に連絡し救助を求めてください。
- 車のマフラーが雪に埋まると排気ガスが車内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすおそれがありますので、マフラーが雪に埋まらないように定期的に除雪し、窓を少し開けて換気を行うなどして、車の中で救助に備えてください。
- 車を置いて避難する場合は、除雪や救助活動の妨げにならないよう、連絡先を書いたメモなどを車内に置き、鍵は付けたままにしておきましょう。



山形県警察

不要不急の外出
N
G